

京大舞鶴 SciTour 報告

総合理学部

矢頭 卓児

集合：1名が遅刻（30分ほど）したため、8時10分出発となった。このため、到着が10時15分となり、全体の予定が後ろにずれ込みました。

実習：A、B二班に分け、「調査船での水質調査、トロール底引きでの生物採集」と「魚類の同定、スケッチ、魚類標本室の見学」を午前と午後に入れ替えて実施しました。生徒たちは意欲的に全てのプログラムに積極的に取り組んでおり、大いに刺激を受けたと思われます。

行動：特に大きな支障が生じるような行動をとる生徒はいなかったのですが、神戸高校の教員から指摘されてから行動する場面もまもあり、次に何をすべきかについての判断を学ぶ良い機会になったと思われます。

天候は終始雨でしたが、そぼ降る程度で実習そのものには支障がありませんでした。むしろ、晴天で気温が高い日より過ごしやすかったといえます。朝の遅刻以外は総じて順調にプログラムを進めることができ、生徒たちも初めて目に、手にする海の生物たちから強い刺激を受け、興味、関心を深めたようです。